

平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第1回理事会 議事録

- 1 開催日時 平成29年5月12日（金）午後7時05分から午後8時41分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター大研修室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事14名 荻原隆夫、牧田和樹、深松篤夫、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、廣川知巳、構富士雄、重原 裕、清水久資、酒匂博臣、小坂龍人、岩城廣和、松元健悟
(2) 欠席理事9名 野上浩太郎、杉本賢二、柴田 宏、濱住知明、松倉恒輔、松井昭博、大谷孝行、柳瀬雅之、黒田 祐
(3) 出席監事 岩崎 修、北川義則
(4) 出席事務局 山木葉子
(5) その他 河辺真由美（審判）、白江成吉（一般）、堀内隆志（中学）
- 5 議 事
第1号議案 平成28年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算について
第2号議案 平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について
第3号議案 一般財団法人富山県バスケットボール協会審判委員会委員の委嘱について
第4号議案 富山県社会人バスケットボール連盟設立準備委員会委員の委嘱について
第5号議案 全日本バスケットボール選手権大会2次ラウンド準備委員会の設置について
第6号議案 平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会定時評議員会の開催について
報告事項 (1) 会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について
(2) 理事辞任届の承認について
(3) 各委員会及び各種連盟からの連絡・報告について
その他
- 6 会議内容
(1) 会長代行挨拶（荻原会長代行）

3月末には、筑波大学の富山合宿が行われたことから、馬場選手等とともに県及び富山市へ表敬訪問した。今回の合宿により、多くの選手や指導者に刺激を与えられた。また、年度末にはジュニアオールスターと全国ミニバス大会が開催され、本県代表の成績は今一歩であったが、それぞれ活躍したものと思う。

このほか、Bリーグの富山グラウジーズは、残念ながら明日からの残留プレーオフに出場しなければならないことから、皆さんの声援で1部残留を決めていただきたい。

本日の理事会は、前年度の報告・決算、新年度の計画・予算等について審議いただきたいと挨拶があった。
- (2) 理事会成立
構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事13名（終了時14名）であり、定足数を満たしているとの報告があった。
- (3) 議事の経過の要領及びその結果
議長は定款第35条の規定により、荻原会長代行が選出され、議事進行を務めた。
◆第1号議案 平成28年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算について
議長から説明が求められ、松倉専務理事が平成28年度の事業報告を説明し、山木事務局

員が決算を説明した。その後、北川監事から監査実施について報告した。特に、意見がなく賛否を諮ったところ出席理事の全員一致で可決した。

◆第2号議案 平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が平成29年度の事業計画及び予算について原案を説明した。賛助会費の収納状況とその振込手数料の取扱いについて質疑があり、今後、決算方法を検討することとした。このほか、繰越金の使途やコーチ・審判強化への取組の方向性などについての質疑があったが、平成30年度に向けて県協会として全体像を示すこととし、賛否を諮ったところ出席理事の全員一致で可決した。

◆第3号議案 一般財団法人富山県バスケットボール協会審判委員会委員の委嘱について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が審判委員会委員を追加して委嘱する原案を説明した。特に質疑もなく、賛否を諮ったところ出席理事の全員一致で可決した。

◆第4号議案 富山県社会人バスケットボール連盟設立準備委員会委員の委嘱について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が社会人連盟設立準備委員会の堀田委員の辞任に伴い、補充する委員を委嘱する原案を説明した。特に質疑もなく、賛否を諮ったところ出席理事の全員一致で可決した。

◆第5号議案 全日本バスケットボール選手権大会2次ラウンド準備委員会の設置について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が全日本選手権大会2次ラウンドの開催準備を進めるため、新たに特別委員会を設置する原案を説明した。具体的な業務内容や地元協会の協力などについて質疑があり、委員会で協議していくこととし、賛否を諮ったところ出席理事の全員一致で可決した。

◆第6号議案 平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会定時評議員会の開催について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が定義評議員会の開催日時、提出議案等について説明した。特に質疑もなく、賛否を諮ったところ出席理事の全員一致で可決した。

(4) 報告事項

◆会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告があった。

◆理事辞任届の承認について

松倉専務理事から、5月10日付けで岩城理事が5月31日をもって辞任する旨の届出について報告があった。また、後任者は次期の定時評議員会に諮るとの説明があった。

◆各委員会及び各種連盟からの連絡・報告について

- ・重原理事（広報）から、平成28年度大会結果は、次回で提出するとの説明があった。
- ・河辺副委員長（審判）から、審判活動の情勢について説明があった。
- ・酒匂理事（強化）から、国体選手選考会の日程変更等の説明があった。
- ・廣川常務理事（普及）から、D級受講は際して実技指導が加わるとの説明があった。
- ・松倉専務理事（医科学）から、足首に関するアンケートを実施しデータ収集するとの説明があった。
- ・白江氏（一般）から、6月8日に一般チーム向けカテゴリー説明会を実施するとのこと。
- ・小坂理事（高校）から、環日本海インターハイが8月8日、9日の日程で試合が開催されるとの説明があった。
- ・松元理事（車椅子）から、内閣総理大臣対の結果のほか、全日本U-23に県内から2人選出されたとの報告があった。
- ・松倉専務理事（Bリーグ）から、残留プレーオフの声援をお願いしたい。

(5) その他

◆高校・中学校におけるリーグ戦の実施について、意見交換をする。

◆筑波大学吉田監督との懇談において、ミニバスケットボールは楽しんで行う必要があるとのことであった。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時41分に構常務理事が閉会を宣言し解散した。